

あなたのご家族（兄弟・姉妹・父母・祖父母）に八中の卒業生がいたら見せて下さい。

変わる社会（不便が便利に） 普段の生活をする上で、不便なことや便利なことは何かとあるものですが、昔から比べたら格段に便利な社会になったのは間違いない。そもそも何が不便で、何が便利なのだろうか。では、まず不便とを感じるのはどういう時なのか。

とりあえず不便とを感じるのは、手間が掛かることだろう。手間が掛かるということは、手順が多くて目的を達成するのに時間が掛かる。そうすると、誰でも嫌がる訳ではあるが、昔はそれを解消する為のものが無かったので、不便であっても仕方なくやらねばならなかった。元来、不便とか便利というのは、勝手がいいか悪いかである。また人間の能力の限界を超えたことを、可能にしてくれたら便利だ。

この勝手に考えられるのは、「使い勝手」「作り勝手」「動き勝手」が、いいか悪いかの判断である。まずは、この「使い勝手」でいうと何が不便で何が便利なのか。正に時間と手間である。これを助けたのが各種電化製品であろう。炊飯器や洗濯機、電子レンジ、計算機など、いとまが無いほど、多くの電化製品が溢れている。誠にありがたい便利なものといえる。また、様々なアイデア商品もその一翼を担っている。不便さは困難を伴うこともあり、困難の克服能力の低下につながってはならない。

一方でこの便利さに馴れて、一からやれるものが少なくなってしまう。便利なものが、それまであった能力を低下させることにもなった。ワープロを使っていたら、漢字を書く機会が減って、忘れたり書けなくなったりしてはいないだろうか。電卓のお陰で暗算や計算が遅くなったり出来なくなりそう。便利さに囲まれていると、便利であることすら忘れ勝ちとなることに気を付けねばならない。

「作り勝手」では、多くの生産物や製造物が、熟練を要した物作りに於ける機械化だろう。この機械化により、作業が容易になったり、熟練を要する精度を高めたり、生産数量を拡大した。これは多くの生産物や製造物のローコスト化につながり、購入や普及が容易になることにも貢献している。これも一方では、辛抱をして熟練度を高めることが苦手な人や、物作り離れをも引き起こしている。

「動き勝手」のよいものの最大は乗り物だろう。自動車・鉄道・飛行機などの出現により、人間はより遠くにより早く移動することで、身近な世界から世界中に至るまで、その移動を可能にした。これらの普及は人間社会を一変させ、社会をスピードアップさせ、その時間短縮にもなった。

一方では、この便利さの反動の様に、増えたのが事故だ。自動車が無ければ自動車事故は起こらない。鉄道が無ければ鉄道事故は起こらない。同様に飛行機が無ければ飛行機事故も起こらない。便利な機械や乗り物は、新たに事故の歴史を作る事にもなった。また、忘れてはならないのは、これらの便利さの裏に、世界的なエネルギー資源を巡る熾烈な争いや地球温暖化を忘れてならない。

学区内町内紹介 皆さんは自身の住む町内のことを、どの程度知っていますか。これから何回かに分けて、学区内町内のご紹介をしたいと思います。（順不同で紹介致します。）

板屋町

世帯数；1738戸
総人口：5326人
男 性：2661人
女 性：2665人

板屋町はその昔、野口村に茅葺屋根に住んでいた一族

が、東海道筋に移り板葺き屋根の家に住み、「板屋」と称されるようになったのが始まりとされる。また木材の板を販売する商人が多かったことも、名前の由来にある。

遠州鉄道の旧浜松駅
(現クラウンパレス辺り)



「同窓会だより」掲載記事募集

- ①クラスOB会・部活OB会などの写真とお便り
- ②私の会社紹介：氏名・何回生・写真・お便り
- ③私のお店紹介：氏名・何回生・写真・お便り
- ④同窓会への意見や要望

八幡中学校同窓会事務局 代表 白井 鉄男
連絡先：〒430-0928

浜松市中区板屋町612-402
TEL/FAX：(053) 489-6391
ironman29@hotmail.co.jp

**八幡中学のホームページに「同窓会だより」のコーナーがあり、スマホやパソコンで見られます。
皆様の友人や同級生にも教えてあげて下さい。この「同窓会だより」は毎月発行します。**